



平成30年3月 マンスリー レポート

集計企業数 55 社

① 売上高・前年同月比

	全 店			既 存 店	
	売上高	構成比(前月)	前年同月比(前月)	売上高	前年同月比(前月)
総 額	56,158,120 万円	100.0%	101.1% (102.1%)	54,215,802 万円	99.6% (100.6%)
食 料 品	47,621,415 万円	84.8% (86.2%)	101.5% (102.7%)	46,150,283 万円	99.9% (101.0%)
農 産	7,421,494 万円	13.2% (13.4%)	104.4% (105.9%)	7,189,353 万円	102.7% (104.2%)
水 産	4,390,868 万円	7.8% (7.7%)	98.0% (99.9%)	4,255,840 万円	96.4% (98.2%)
畜 産	5,801,774 万円	10.3% (10.9%)	102.3% (103.9%)	5,613,269 万円	100.5% (102.1%)
惣 菜	5,641,396 万円	10.1% (10.1%)	103.2% (103.4%)	5,443,962 万円	101.2% (101.3%)
日配食品	10,506,577 万円	18.7% (19.1%)	100.5% (101.8%)	10,192,111 万円	99.1% (100.2%)
加工食品	13,859,306 万円	24.7% (25.0%)	100.8% (101.9%)	13,455,748 万円	99.5% (100.5%)
生活関連	3,542,616 万円	6.3% (6.1%)	97.6% (98.8%)	3,452,281 万円	96.9% (98.1%)
衣 料 品	1,578,112 万円	2.8% (2.4%)	96.5% (95.7%)	1,522,556 万円	97.5% (96.2%)
そ の 他	3,415,978 万円	6.1% (5.3%)	101.7% (99.0%)	3,090,681 万円	99.6% (97.8%)

② 数 値

全店総売上高	56,158,120 万円	店 舗 数	4,703 店舗
総売場面積	9,428,186.6 m ²	総従業員数	243,096 人

店舗平均月商	11,940.9 万円	平均客単価 (前年同月比)	1,894.6 円 (100.3%)
月間m ² 売上(前月)	6.0 万円 (5.5 万円)	平均店舗面積	2,004.7 m ²
月間坪売上(前月)	19.7 万円 (18.2 万円)	パート比率(前月)	77.5% (78.0%)

注) 総従業員数…パート・アルバイト数は、8時間換算しています

《 全体概況 》

- ・ 3月の天候は、全国的に晴れの日が多く、平均気温は平年より高かった。降水量は北日本と東日本の太平洋側でかなり多かった
- ・ 桜の状況は、東京では平年より10日早い3月24日、大阪においても平年より10日早い3月26日に満開となった
- ・ 生鮮品の相場状況は、11月下旬から続いた野菜の相場高が、3月中旬以降は一転して相場安となった。畜産物は、国産の豚肉と鶏肉の相場が下落傾向となった
- ・ 前年と比べ、土曜日が1回多く水曜日が1回少ない曜日廻りであったが、客数は前年割れであったとのコメントが多く、厳しい競合環境が伺える

《 商品動向 》

○ 農産

- ・ 気温環境により、レタス、ブロッコリーなどサラダ野菜の動きが良かった
- ・ キャベツは生育が進み、出荷が増えたため好調であった
- ・ じゃがいもは相場安による販売価格の下落、また、にんじんは相場高により値ごろ感を打ち出せず、売上が不調であった
- ・ 果実は、輸入ぶどうが非常に好調、バナナ、いちごが概ね好調であった一方、雑かん類は不調であった

○ 水産

- ・ 気温環境により、刺身関連が売上を伸ばした
- ・ もずく、めかぶ、などの海藻類が好調であった
- ・ 不漁による入荷減少や魚離れの影響により、水産の売上は苦戦を強いられている

○ 畜産

- ・ 精肉は全畜種とも概ね好調であった
- ・ 気温環境により、焼肉、冷しゃぶ関連が売上を伸ばした
- ・ 牛肉では輸入牛が好調、その中でもステーキ用途が好調であった

○ 惣菜

- ・ 気温環境により、涼味麺の動きが良かった
- ・ 花見、行楽需要として、弁当、やきとり、唐揚げが好調であった
- ・ 春休み簡便ニーズとして、どんぶり、スナック類が好調であった

○ 日配・加工食品

- ・ 気温環境により、アイスクリーム、市乳、飲料、乾麺、めんつゆは好調、練り物、カレー、シチューは不調であった
- ・ 花見、行楽需要として、飲料、ビール、珍味・豆菓子が好調であった
- ・ テレビ番組の影響により、納豆が好調であった
- ・ 前年の反動による売上減少により、甘酒は不調であった

○ 「ひなまつりマーケット」の状況について

- ・ ひなまつり当日が土曜日だったため、鮮魚手作り関連や、惣菜寿司各種が好調であった
- ・ ひなあられ、桜もちは、やや不調であった

○ 「イースター」の取り組みと結果について

- ・ 惣菜では、卵を使用した商品を一定期間売り込む取り組みが見られた
- ・ イベントとしての認知度は決して高くはないが、イースターデザインの商品が増え、今後の余力が見込まれる

○ 「その他カレンダーマーケット」の状況について

- ・ ホワイトデーは、年々マーケットが縮小傾向となり、苦戦が続いている
- ・ 彼岸は、今年は曜日廻りに恵まれたものの、彼岸の入りから中日にかけ気温低下や悪天候に見舞われ、ぼたもち（おはぎ）は好不調が分かれ、天ぷらの動向はやや鈍かった

以 上